

令和元年度 福祉保健部補正予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

補正要求額	令和元年度累計額	平成30年度当初予算額	増減額	増減率
235,270	100,780,998	96,100,569	4,680,429	4.9%

I 要求のポイント

1 子育て満足度日本一の実現

【基本方針】

多様なニーズに対応した子育て環境の充実とともに、児童虐待防止の強化、若者の結婚・出産等の希望の実現を通じ、子育て満足度日本一を目指します。

(1) 次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備

待機児童ゼロの実現・維持のために必要な保育士等の確保と保育の質の向上を図るとともに、子育てと仕事が両立できる環境づくりの推進や、放課後児童クラブの整備加速、運営支援による量と質の拡充に取り組みます。

(2) きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援

児童虐待防止に向けた関係機関の連携と児童相談所の法的対応力の強化を図るとともに、里親のリクルートやファミリーホームの設置促進、発達障がい児や医療的ケア児とその家族への支援の充実に取り組みます。

(3) 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の推進

出会いサポートセンター等により、独身男女の出会いと結婚の希望の実現を支援するとともに、不妊治療費助成や妊娠・不妊等に対する正しい知識の普及・啓発等を通じて、希望する人が子どもを持つことができる環境づくりを推進します。

2 健康寿命日本一の実現

【基本方針】

県民参加型の健康づくり運動の推進、誰もがいつでも、どこに住んでいても適切なサービスを受けられる医療提供体制と地域包括ケアシステムの構築を図り、健康寿命日本一を目指します。

(1) みんなで進める健康づくり運動の推進

3つの健康プロジェクト（うま塩、まず野菜・もっと野菜、歩得（あるとつく））の推進を通じて、健康無関心層が楽しみながら健康づくりに取り組める環境を整備するとともに、温泉を活用した健康プログラムの創出とソフトエビデンスの収集・活用に取り組みます。

(2) 安心で質の高い医療サービスの充実

急性期から回復期病床への転換等に必要な整備を促進するとともに、地域医療支援センターの機能強化等による医師確保対策を推進します。また、国保の広域化後の安定的な財政運営や事業の効率的な実施に取り組みます。

(3) 高齢者の活躍と地域包括ケアシステムの構築

老人クラブ連合会や高齢者の地域活動への支援を拡充するとともに、地域のサロン等を活用した介護予防・フレイル（高齢者の虚弱）対策や、ノーリフティングケア・ICTの導入による介護現場の働き方改革を推進します。

3 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進

【基本方針】

障がい者が地域で安心して自立した生活を送れるよう、障がい者に対する理解の促進をはじめ、サービス提供体制の充実等を図るとともに、障がい者雇用率日本一への早期復帰と更なる工賃向上を目指します。

(1) 障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進

障がい者の差別解消に向けて、相談体制の強化や普及啓発を図るとともに、「親なきあと」に備えた市町村・圏域の支援体制の整備や、全国障害者芸術・文化祭のレガシーを継承し、障がい者の芸術文化振興のための体制を整備します。

(2) 障がい者の就労支援

障がい者雇用率日本一に向けて、精神障がい者、知的障がい者の採用企業に対する支援や就労移行支援事業所等が行う職場見学等の開催を支援するとともに、ICT活用等による通勤が困難な障がい者等の在宅就労に向けた支援体制を整備します。

4 地域社会の再構築

【基本方針】

少子高齢化の進展に伴い、人間関係が希薄化し、コミュニティ機能が低下する中、地域力を結集し、人と人とのつながりの再構築を推進します。

(1) つながりを実感する地域生活の実現

社会的孤立状態にある人の相談支援体制や、生活困窮家庭等を対象とした子どもの学習・生活支援の充実を図るとともに、複数市町村で連携して取り組む広域権利擁護センターの設置支援に取り組みます。

5 災害に強い社会づくりと県土の強靱化による防災力の強化

【基本方針】

一昨年の九州北部豪雨や台風18号、平成30年7月豪雨による被災を踏まえ、災害対応に精通した福祉人材の育成に取り組むほか、南海トラフ地震の発生に備え、要配慮者が安全に避難できる体制づくりを推進します。また、県民の生命と健康を脅かす健康危機に対し、迅速に対応できる体制の整備等を図ります。

(1) 災害に強い人づくり、地域づくりの推進

自主防災組織等と連携した避難行動要支援者が参加する避難訓練を実施するとともに、福祉避難所スペースの拡充と広域避難体制を構築します。

(2) 感染症・伝染病対策の確立

感染症指定医療機関等の体制整備を推進するとともに、新型インフルエンザの発生に備えた医薬品の備蓄を進めます。

II 事業体系（県政推進指針）

	当初予算額	補正要求額	累計額	
1 安心 ー安心して心豊かに暮らせる大分県ー				
（1）子育て満足度日本一の実現				
①次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備				
—	大分にこにこ保育支援事業	273,538	273,538	
—	病児保育充実支援事業	112,421	112,421	
—	地域子ども・子育て支援事業	514,910	514,910	
—	放課後児童対策充実事業	753,186	753,186	
—	放課後児童クラブ施設整備事業	92,408	92,408	
—	子育て支援対策充実事業	618,919	618,919	
—	おおいた子育てほっとクーポン利用促進事業	76,509	76,509	
—	保育環境向上支援事業	119,051	19,509	138,560
—	新 おおいた子育て応援スクラム事業		15,392	15,392
—	新 子育てと仕事両立支援事業		29,008	29,008
—	保育所運営費	3,791,445		3,791,445
—	認定こども園運営費	3,947,232		3,947,232
—	私立幼稚園運営費	961,239		961,239
—	私立幼稚園業務改善等支援事業	12,100		12,100
②きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援				
—	児童養護施設退所者等支援強化事業	16,970		16,970
—	児童虐待防止対策事業	13,378		13,378
—	ひとり親家庭等自立促進対策事業	16,542		16,542
—	子どもの居場所づくり推進事業	15,438		15,438
—	里親リクルート対策事業	4,234	6,472	10,706
—	発達障がい児・家族支援体制強化事業	13,680		13,680
—	医療的ケア児支援体制構築事業	3,574		3,574
③結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の推進				
—	おおいた出会い応援事業	36,351		36,351
—	不妊治療費助成事業	214,413		214,413
—	子ども医療費助成事業	947,068		947,068
—	聴覚障がい児療育体制強化事業	5,544		5,544
（2）健康寿命日本一の実現				
①みんなで進める健康づくり運動の推進				
—	みんなで進める健康づくり事業	23,325	9,202	32,527
—	がん対策推進事業	20,711	1,634	22,345
—	受動喫煙防止対策事業	9,645		9,645
—	地域介護予防推進事業	4,423		4,423
—	地域の健康課題対策推進事業	9,466		9,466
②安心して質の高い医療サービスの充実				
—	地域医療教育・研修推進事業	53,844		53,844
—	地域医療介護総合確保施設設備整備事業	300,799		300,799
—	医療機関医師等支援事業	53,431		53,431
—	在宅医療提供体制整備事業	15,137		15,137
—	医療提供体制施設整備事業	434,250		434,250
—	県立病院対策事業	1,013,823		1,013,823

	当初予算額	補正要求額	累計額
③高齢者の活躍と地域包括ケアシステムの構築			
— いきいき高齢者地域活動推進事業	6,468	11,778	18,246
— 地域包括ケアシステム構築推進事業	18,241		18,241
— 介護労働環境改善事業	10,443	45,174	55,617
— 新 外国人介護人材確保対策事業		5,000	5,000
— 若年性認知症相談支援体制整備事業	4,484		4,484
— 認知症にやさしい地域創出事業	3,779	7,000	10,779
(3) 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進			
①障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進			
— 精神障がい者地域移行・定着体制整備事業	9,217		9,217
— 県立病院精神医療センター整備事業	494,909		494,909
— 精神科救急医療システム整備事業	32,357		32,357
— 重度心身障がい者医療費給付事業	999,386		999,386
— 新 親なきあと支援体制構築事業		4,847	4,847
— 障がい者差別解消・権利擁護推進事業	11,695		11,695
— 新 障がい者芸術推進体制整備事業		29,130	29,130
②障がい者の就労支援			
— 障がい者就労環境づくり推進事業	46,462		46,462
— 障がい者工賃向上支援事業	15,035		15,035
— 新 ICTの活用等による障がい者の在宅就労支援事業		7,430	7,430
(7) 地域社会の再構築			
①つながりを実感する地域社会の実現			
— 地域のつながり応援事業	17,748		17,748
— 生活困窮者自立支援事業	32,656		32,656
(10) 災害に強い社会づくりと県土の強靱化による防災力の強化			
①災害に強い人づくり、地域づくりの推進			
— 災害時要配慮者支援事業	31,934		31,934
②感染症・伝染病対策の確立			
— 抗インフルエンザ薬確保事業	151,745		151,745
— 感染症指定医療機関整備事業	22,206		22,206

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

令和元年度 福祉保健部補正予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a12000@pref.oita.lg.jp (福祉保健部福祉保健企画課)

令和元年度 補正予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：福祉保健部）

（単位：千円）

事業名	令和元年度 補正要求額 ＜累計額＞ 〔平成30年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 保育環境向上支援事業	19,509 ＜138,560＞ (28,319)	<p>【特】 保育人材の確保と職場定着を図るため、保育現場の働き方改革研究会の提言を踏まえた支援を行うとともに、潜在保育士の再就職を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革実践モデル園等の養成や意識醸成セミナーの開催 ・保育施設と潜在保育士をつなぐマッチングシステムの導入 	こども未来課
2 おおいた子育て応援スクラム事業	15,392 ＜15,392＞ (0)	<p>県民みんなで子どもの成長と子育て家庭を応援する機運を醸成するため、推進月間を定め県民フォーラム等の取組を展開するとともに、男性の子育て参画への意識改革を促す講座や経営者等を対象としたイクボス養成セミナーを開催する。</p>	こども未来課
3 子育てと仕事両立支援事業	29,008 ＜29,008＞ (0)	<p>子育てと仕事の両立を推進し、希望の子ども数の実現を後押しするため、育児休業と育児短時間勤務を取得しやすい環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児短時間勤務を初めて適用した中小企業に対する奨励金の交付 ・育児短時間勤務に続けて、次の子にかかる育児休業を取得する場合に減額となる育児休業給付金の減額分に対する支援 	こども未来課
4 里親リクルート対策事業	6,472 ＜10,706＞ (4,041)	<p>【特】 社会的養護が必要な児童に対する家庭的な環境の下での養育を推進するため、ファミリーホームの整備に要する経費に対し助成する。</p>	こども・家庭支援課
5 みんなで進める健康づくり事業	9,202 ＜32,527＞ (23,159)	<p>【特】 県民の健康寿命を延伸させるため、世界温泉地サミットの成果を踏まえ、温泉入浴効果の収集・発信を行うほか、温泉を活用した健康プログラムの創出等を支援する。</p>	健康づくり支援課
6 いきいき高齢者地域活動推進事業	11,778 ＜18,246＞ (11,636)	<p>【特】 元気な高齢者の社会参加を促進することにより健康寿命の延伸を図るため、地域の高齢者団体が新たに行う健康寿命延伸や生きがいづくり等に資する事業に要する経費に対し助成する。（20団体程度）</p>	高齢者福祉課
7 介護労働環境改善事業	45,174 ＜55,617＞ (5,962)	<p>【特】 介護従事者の負担を軽減し離職防止を図るため、働きやすい職場環境の整備を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT化やノーリフティングケアなど働き方改革研修の実施 ・介護現場の書類作成業務等ICT導入経費の助成 ・ノーリフティングケア用福祉機器導入経費の助成 など 	高齢者福祉課
8 外国人介護人材確保対策事業	5,000 ＜5,000＞ (0)	<p>外国人介護人材が円滑に就労・定着できるよう、介護技能を向上するための集合研修を実施する。</p>	高齢者福祉課
9 親なきあと支援体制構築事業	4,847 ＜4,847＞ (0)	<p>障がい者が「親なきあと」にも引き続き地域で生活していけるようにするため、市町村による支援体制づくりを支援するとともに、相談支援を行う専門員等に対するスキルアップ研修等を実施する。</p>	障害福祉課
10 障がい者芸術推進体制整備事業	29,130 ＜29,130＞ (0)	<p>全国障害者芸術・文化祭の開催を契機とした、障がい者の芸術文化活動を継続・発展させるため、福祉事業所等に対する相談支援や、芸術文化活動の発表・鑑賞機会の提供を行う体制を整備する。</p>	障害者社会参加推進室
11 ICTの活用等による障がい者の在宅就労支援事業	7,430 ＜7,430＞ (0)	<p>在宅の障がい者や難病患者がその能力や特性に応じて活躍できる社会を実現するため、通勤が困難な障がい者や難病患者が、ICTを活用して在宅で就労できるための支援体制を構築する。</p>	障害者社会参加推進室

※（特）は「おおいた創生加速前進事業」